

# 褒め方・叱り方研修

## 1. 研修の目的

部下育成は、上司個人の能力に依存することが多く、部下の育成方法、効果的な褒め方や叱り方を学ぶ機会が圧倒的に少ない状況です。必要性、重要性があると思っても、大半が我流や独学のため失敗してしまうケースが多いのです。効果的に褒められない、叱れないことは、部下のパフォーマンス低下、定着率の悪化、業績不振など大きな損失をもたらす可能性もあります。この研修では、部下のパフォーマンスを高め、業績アップさせる褒め方、叱り方を理論と実習を踏まえ、効果的に学べる研修です。

## 2. 研修内容

対象者: 管理・監督者

	内 容
9:00	<b>開講 オリエンテーション</b> <b>1. 指導者が知っておくべき基本</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 指導力の現状把握【実習 指導力について点数付けを行う】</li> <li>2) 人が育つ6つの要件</li> <li>3) 正論だけでは動かない！行動の原理原則</li> <li>4) 人を動かす3つの要素</li> </ol> <b>2. 信頼関係を築き、やる気を高める褒め言葉</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 上司と部下との擦れ違い</li> <li>2) 褒めるコミュニケーションの基本【実習 2名ペアで褒めるロールプレイ】</li> <li>3) 間違いだらけの褒め言葉【実習 注意すべき褒め言葉のチェックをする】</li> <li>4) 弱みこそ強みになる！【実習 弱みを強みに変える練習】</li> <li>5) 強みを引き出し合う【実習 受講者同士強みを引き出し合う】</li> <li>6) 褒めるから勇気付けへ <ul style="list-style-type: none"> <li>● 勇気付けとは【実習 勇気付けのメッセージ】</li> <li>● 褒めると勇気付けの違い【実習 勇気付けし合う】</li> </ul> </li> </ol>
12:00	
13:00	<b>3. 部下を成長させる叱り方</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 叱る教育の難しさ【実習 失敗経験、躊躇した経験などを振り返る】</li> <li>2) 叱り方タイプ【実習 自身のタイプをチェック】</li> <li>3) あなたが叱れない本当の理由</li> <li>4) 叱り下手から学ぶ【実習 叱り下手の特徴】</li> <li>5) やってはいけない叱り方、伝え方、勇気くじきの叱り方【実習 やってはいけない叱り方、伝え方】</li> <li>6) 怒りの感情と向き合う【実習 腹が立った経験】</li> <li>7) 怒りの原因</li> <li>8) パワハラ防止！感情をマネジメントする【実習 怒りの元となる感情、価値観に気づく】</li> <li>9) 建設的な改善提案！勇気付けの叱り方4ステップ【実習 叱り方4ステップシナリオ作成】【実習 部下指導のロールプレイ】</li> <li>10) 叱った後の3つのフォローが成長を加速させる</li> </ol> <b>4. 実践！ 指導ロールプレイ</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 叱りにくいタイプ</li> <li>2) 実践！指導ロールプレイ【実習 ケース1(言い訳) ケース2(反論) ケース3(沈黙)】</li> </ol> <b>5. 部下のタイプに合わせた褒め方、叱り方</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 自分のコミュニケーションタイプを知る【実習 自分自身のタイプチェック】</li> <li>2) 各タイプ特徴</li> <li>3) 各タイプ別褒め方、叱り方【実習 各タイプ別に分かれ、ディスカッション】</li> <li>4) 合わない部下への対応方法【実習 ミスコミュニケーションを起こしやすい組み合わせと注意点】</li> <li>5) 部下のタイプを見極める【実習 自身の部下のタイプを見極め、今後の注意点をまとめる】</li> </ol> <b>6. アクションプラン作成と宣言</b> <p>【実習 学びを活かし、アクションプラン作成】【実習 互いに宣言】</p>
16:30	